

目標達成計画

作成日: 令和 2年 6月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防訓練において、夜間想定訓練はしているが実際火災になれば夜間に人手が足りず、一番のリスクと言える。当該事業所は管理棟に当直体制は整えているにしたは、室外で例え避難できたとしても認知症による混乱と恐怖感により身元の確保が危惧される。	消防訓練における地域の参加人数目標5名	夜間時の火災発生にはどうしても人員的不足が否めないため、施設長が地域に打ち解けているので地域の行事や秋祭りの時の挨拶で地元の方々に常に協力依頼をする事とする。また、訓練時に公民館の拡声器を借りて消防訓練の参加依頼を呼び掛ける。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。